いわき民報
平市田町四八　電三八一番
発行人　千葉克巳
毎日曜日を除く
定価一月四十円
一部一円五十銭
發行所
いわき民報社

放送局昇格必至か
技術陣動員電波調査

平放送局昇格運動の途上、仙台、郡山、平の三放送局技術者十五名の一行は常磐地方の電波聴取の状況並に電界強度測定のため去る十八日から二十二日まで二班に分れ磐野、久之浜、江名、小名浜、湯本、植田、勿然、小川、川前の九個所を調査した、この試験成績を取りまとめて青田平放送所長は上京、報告することになつたが、本試験は目下放送局設立に運動を続けている原町、若松はこの調査を行はず平だけがおこなつたので、昇格のための基礎調査とも見られ、更に平放送所には常磐炭田地帯にある炭鑛資社名及び聯員數その他の調査方を照會してきている等から見て昇格は必至でないかと觀測され、一方期成同盟會でもこのチャンスを逃しては永久に昇格の見込がなくなると最後の猛運動にのりだすべく意氣込んでいる

直接死因は火焼
然し依然なぞは深し

婆老村人田
怪焼死事件

【昨報】山村田人村荷路夫の祖山トメさん（六九）の怪焼死事件について二十日正午植田地區署では平地裁から志村裁判長、縣刑事部から菊地鑑識課長、平間捜査課警部補の出張をもとめ午後三時から實地檢證後現場で平市安齋醫師の手で解剖に付した、死体は仰向けになり焼けたゞれ硬化して外傷はみとめ難いが直接の死因は火傷死と断定された、然し午前四十八時間は食事をとつた形跡なく、眼頭部に黑煙の煤が付着している點からみて焼死まで完全に息のあつたことがわかる上に普通の身体であつたらかさな藁小屋同然のものなので十分に戸外に飛出す可能性があるので、焼死の際は身動きならぬ瀕死の狀態にあつたものと推定されるほか左手首と左肋骨部が直徑一、三寸位陥没している點からみて何者かが傷害を加えられた上放火され焼死したともみられるので、火焼死とはされても依然死因はふかい謎の渦巻にとざされている

現場は植田町から約七里の郵便局に電話もないという山間部落で荷路夫林道端の一軒屋トメさんの家庭狀況は炭焼業を營む夫源次郎さん（六八）＝昨報死亡は誤り＝とは約六年前から別居生活をしており約千米位はなれた東方に長男千代夫さん（四〇）夫婦が、また三百米位はなれた北方に昨年四月死亡した二男利枝さん（二七）が住んでおり、三男九十九さんは未復員である

夫や子供と別居
荷路夫林道端のあばら小屋

同部落の福島富貴さん（四〇）が開拓生活をしているが去る十日前に福島さんが九尺四方の小屋を建てたところへ東隣りの小屋に住んでいたトメさんが移住したもので家財といつては食器くらいで生活費は千代夫さんからみついで貰つていたらしく、源次郎さんとの出入は全然なかつた模様トメさんはいくらか氣がおかしく常にザンバラ髪にモンペのヒモも締めずにいた、そのくせ年よりは二廻りも若くみえる豐滿な体つきでまだ五十才前後にしかみえなかつたと部落民はいつている、なお源次郎さんは通稱「北向」で通つている變り者で檢死の際に顔も出していない

年より若いトメさん
北向で通つた變り者の夫源次郎さん

駝付けた時は既に丸焼
シメさんが發見したのは十八日朝五時ごろで部落民數名が駝けつけたころは丸焼になつた家の中から眞黑焦げになつたトメさんを發見したが、この間僅かに十五分間位であつたと福島さんたちは語つている

物價安定推進委員會
二十五日に市單獨で結成へ

市では郡部と別離し單獨で物價安定推進委員會を結成することになり人選中だつたが、阿部治英、關馬和一、柴田艶德、源井ツネ、柴田艶子、綠川佳一、管間貞子、松崎吉太郎、佐藤チエ子、國井一美、草野愛以、永野孝子、金成キミ、高沢清、諸橋正二、長瀬源三郎、關場益一、江尻忠中、鈴木政一、青田三郎、山森正一、蓮沼龍輔、黑田吉之助、服部甲、中島茂、木村淳、車田善雄、本多正治、野天安孝のほか教員組合、記者團、全遞、國鐵、炭勞からも代表者の參加を得て來る二十五日午後一時より公會堂日本間に結成大會を開くことになつた

神谷の健保十周年大會＝神谷村では健康保險法十周年記念大會を廿日神谷小學校に開き、改正保險法の説明會やのど自慢大會及映畫等を行い盛大だつた

配給
木炭

市では十九日より二十八日までの豫定で毎日千百十五俵の木炭が双葉郡川内村より入荷しているので十二月分を二十四、五日ごろから配給を開始する今度入荷している木炭は昨年のように悪質なものはないので市でも安心して配給できると大喜びである

酒二升二円＝内郷町白水無職を強要＝片根勝重（二一）は去る十月中旬、同町綴鈴木七郎さん（四二）から酒二升を強要したことが判つて二十日内郷署へ

川徳親分らの公判開く
被告十三名に辯護士連も九名

關係の有無にかゝわらず當を二〇）ら十三名にかゝわる殺人未遂（津田を除く全被告）傷害（川徳、小林、津田、伊藤のみ）暴行（川徳のみ）常習賭博、恐喝、詐欺（關口のみ）事件第一回合同公判は別項小名濱老夫婦殺し及び渡邊村電交殺しの判決言渡しのち引續き二十一日午後一時半より志村成判長濱狩、安達兩判事培席、宮發檢事係り辯護士市井茂氏ほか八名立合で開廷された

定刻前から長蛇の列
當日は夜半からそぼ降る雨にもめげず傍聴人は七時と言うにはやつめかけ雨もあがつた十時すぎには狹い裁判所構内を辯護士諸所前から表門まで行列を作り總勢約三百人程、並ぶ人々もやはり男が壓倒的に多く中に四十台の商家のお内儀さん連から婆者風も相當混つている、延べも今日の傍聴人の殺到を知つてか被告席も二列にするなど用意のよさを示していた

辯護士連の擔當別決る
なお二十日夜決定した辯護士側の被告擔當は次の通り
山野邊義政（馬上、新妻、小林のみ）増田（津田、村上、川徳を除く全被告）永野柳造（津田、村上を除く全被告）長木桓（村上を除く全被告）市井茂（川徳、馬上、渡邊、藤俣、津田、村上のみ）秋元元作（宍戸、津田のみ）増田弘、門傳清吾、伊藤清飯塚高（川徳のみ）

公訴事實を大體認む
次回日取は未定

やがて正午もすぎ早朝からつめかけた傍聴人がしびれを切らして待つ間にやつと法廷のドアーを開けるや廷吏の靜止くり寄託した

もきかばこそ傍聴者はドッとなだれ込みまたたく間に廷内は耗滿員に、入れぬ人々は窓にひゝめき待つ内に小名濱と渡邊村殺人事件の判決言渡をすませ、午後一時十分傍聴者のザワめく中に川徳以下十三名の被告が入廷、次いで辯護團について宮發檢事、判事連が入廷、全三十分よりやつと開廷、志村裁判長より形通りに各被告の本籍、住所等を尋ね、終つて宮發檢事の内郷佐川氏宅なぐり込み等につき詳細に亘る公訴事實の朗讀があり更に裁判長より川徳以下各被告の公訴事實に對する認否をたゞせば全被告はすべて殺意はないが公訴事實は大体認めて

午後二時半第一回公判を終えた、次回は未定

縣農委決る

石城地方第一回農業調整委員會は十九日平湯殿山に開き、縣農業調整委員二名を左の通り選出した、なお同委員會規約、選挙規約等に就き協議した

木村幸雄氏（五九）神谷村村會議長、同村農協組合長　長島木武一郎氏（五一）錦町々長

人夫たちが泣き込む
田中組の賃金未支拂い問題から

平勞働基準局では二十五日川部村地内縣道工事請負中の田中組賃金未拂の問題について調査に乗出すことに決した、右は人夫三十五名が九月來賃金約十五万円を支拂つて貰えないので、その日の生活にも困ると松本助春さん（二六）ほか一名を代表として警察方を泣き込んだのに依るもの

愛の結晶市に寄託

平キリスト教青年會では愛の運動の事業として未亡人遺者留守宅慰問基金の街頭募金を大河内會長以下十四名が十九日午後一時より市内三ヶ所に分れて行つたところ五千三百八十六円五十錢に達したので二十日市社會課へそのまゝそっくり寄託した

さあ！貯蓄だ建設だ
物價は山だ救國貯蓄
22日から

市では二十三年度の貯蓄目標一億円に對し十月まで七千五百四十三万二千四百八十円の貯蓄成績を示し今一息で完納の見込みがついたので十一、二の二ケ月間幾額の目標達成に馬力を入れているが特に二十二日から三日間を救國貯蓄週間として全市民に年末の貯蓄奨勵を呼掛けることになつた、このため「さあ貯蓄物價は山だ救國だ」をスローガンに同運動の參加票を全戸に配りこの三日間に銀行、郵便局、各組合など金融機關に預金するものはすべて參加票を添えて窓口に提出するようにし貯金熱を大いに煽ろうと狙つているが、この參加票を尋た各金融機關は受付毎に貯蓄金額と取扱銀行名を記入、一括した上で市へ報告になるのでこの期間中の成績は直ちに市係員の手元で集計されることになつている

年賀便郵受付延期

本日をもつて締切と豫告されていた年賀郵便の取扱は利用者も多く、且局の準備もよいため來る二十五日まで延期することゝなりその旨各郵便局より發表された

ヨイコのおたより
隣保館のXマス

二十五日は大人も子供も樂しいクリスマスーこのクリスマスを通じて未だみぬ國の風習等を教えるとゝもにクリスマスツリーを中心に和やかな心豊かな一日を過し今年最後の楽しみをしようと平隣保館では當日午前九時からヨイコ達を中心に賑かなお遊戯の會を催し併せて工作品のバザーも開いて父兄たちや一般家庭の皆様にもみて貰うことになつた、なお全館卒業生の姉ちゃん兄ちゃん達の參加も是非にと望んでいます

いわき寸言

◇歳末迫り傷害事件各地に起る、眞に世も末
◇こんな世の中に誰がした？……こんな歌の文句はありませんかナ
◇議會解散もどうなつたかナ この點國民は余り心配しませんこれも誰の罪かナ

◎納税を一掃しましょう◎
二十一日ヨリ二十七日まで
●納税強調週間●……
美しい國を建設するために
納税に御協力下さい
平税務署
石城地方事務所
平市役所
管内各町村役場

雪や氷の節となり
美味で經濟
牛の並肉百匁 130圓
肉林 みふみ屋
平市田町五四 電三二三番

リンゴ酒『新制』
自由販賣（市内各酒店にて販賣中）
平市荷捌所 合名會社 白萩酒店 電四四三

クリスマス デコレーション
平市一丁目 森下商店

漢法醫法の鍼灸術
雜病治根の名灸 痔疾。胸腰。高血壓に効く 繃帯前通り映畫館横入る（暖房設備有）渡邊

放射線科
内科
谷口醫院（ヤグチ）平市一丁目

大曲駒村

史談會員　雫石太郎

相馬に大曲駒村と云う俳人が居ることはかねてきいて居つたが、先月小高に半谷絹村氏を訪ね、駒村翁の事蹟をきゝその筆者に接し、その墓に詣で翁の偉大なる筆の跡に敬服したところである。明治の中葉から大正昭和の初期にかけて縣内では相當の俳人が出て本縣俳壇史に業蹟を殘して居るが、翁は正にピカ一の存在である。本職は銀行員であるが、その傍ら俳句に親しみ俳人として晩年は上京して專門雜誌の刊行に單行本の刊行にかゞやかしい業蹟を殘している。

次に翁の一代を記して參考に供する。之は翁の追悼號として出版された御展望に由つたものである。

年代　年令　記事

明治十八年　福島縣相馬郡小高町に生る

十月十八日　父佐八の長男　本名は省三

明治廿五年　十五歳　三月高小卒

四月桑野中學（安積中學の前身）に入る

仝　廿六年　十六歳　二月病氣のため中退

仝　卅二年　十八歳　冬から鈴木余生と俳句に志し以來四十余年に及ぶ

仝　卅三年　十九歳　一月小高銀行に奉職

仝　卅五年　廿一歳　春高橋つると結婚

仝　卅六年　廿二歳　十一月上京、鳴雪、虚子、四方太等と句作のことあり

同　卅七年　廿三歳　矢田揮雲、富士崎放江と愛光互選會を結ぶ

同　卅九年　廿五歳　碧梧桐來北行脚の途駒村宅に一泊

同　四四年　卅歳　小川芋錢の來遊

同　大正元年　卅一歳　久米三汀（正雄）の來遊

同　二年　卅二歳　下村爲山の來遊

同　六年　卅六歳　小高銀行を辭す

同　七年　卅七歳　山八銀行の創業に當り仙台支店に勤務

同　八年　卅八歳　七月福島支店發代理となる

同　九年　卅九歳　二月營業部長

同　十年　四十歳　末、辭職して上京

同十二年　四十二歳　六月新居落成震災後の十二月安田貯蓄銀行田島町支店長となる

同十三年　四十三歳　九月大崎支店長

昭和元年　四十五歳　二月辭職三月母堂死去四月妻去る

同十六年　六十二歳　三月廿四日歿、小高神社の裏の墓地に葬られた。

碑面、草彩庵駒村居士　苔彩庵寡代大姉

編著目錄

書名	年代	備考
其外遺稿	明治四十一年六月	共編
俊嚴	同四十四年十月	同
余生遺稿	大正四年六月	編
青藍	同	同
枯檜庵句集	同七年四月	自選句集
雪人句集	同七年七月	共編
東京炭記	同十二年十月	仙台にて出版しん災の記錄としては最初の物
遺稿	昭和二年五月	編
春波句集	昭和七年十一月	編
江草句集	同八年二月	完九冊
放加句集	同八年五月十三	編
十枚句集	同	同
末通花解	同	同
我は我句集	同年一月	編
川柳綱場所考	同十三年七月	書物展望宅
川柳彙	同十六年八月	完十六冊
浮世絵類考	同	九月 限定版
曲ひじ雷店俳句抄	同	同
川柳四宿考	同	同
荷風著作書誌	未定稿	
口寸句集	同十二月	編
浮世絵年一月	昭和三年一月	四號まで
浮世絵誌	同四年一月	三十二號まで
あかほんや	同五年一月	四號まで

兩名に無期懲役

小名濱岩出老夫婦殺しの判決

小名濱町岩出の老夫婦殺し犯人被害者の孫にあたる櫻井七四夫（二六）及び鬼島和夫（二三）兩名にかゝる判決は二十一日地裁平支部で兩名とも無期懲役の言渡しがあつた、求刑は十四夫は少年の故をもつて十年以上十五年以下の懲役、鬼島は死刑だつたが主導權は十四夫がにぎつていた點や孫として老祖父母を手にかけた慘虐をつよくとがめられて又鬼島は終始十四夫に引廻された傾がある點をかわれて遂にこの判決となつたものである

結局檢事控訴か

しかし檢事側は十四夫、鬼島とも無期は寛きに失する、あくまで極刑を以つてのぞむべきであるとみて結局檢事控訴の擧に出る模様である

手長女房に一年六ケ月

ニセ强盜の狂言をかいて逆に自分の盗みを暴露された市内白銀町鐵道員の妻加藤フサ子（二四）に係る窃盗事件は二十日地裁平支部で懲役一年六ケ月（求刑二年六ヶ月）の判決言渡し

定時退社

電産平分會が回答不滿から

電産事議は二十一日から關東地方方部の野放し送電まで發展するに至つたが縣支部が東北配電磐島支店に對し要求中であつた越年賞金本人給一万円、第一家族五千円、第二家族三千円等に對し二十日の回答が本人給千二百五十円、第一家族六百二十五円、第二家族三百七十五円、獨身者千五百円等と一割程度のものであつたので電産平分會では緊急執行委員會を開き、スト强化の第一段階として當日から速刻『定時退社』を實施することに決定、從來業務の關係で殘業していたのも一齊中止することになつた、なお會社側からは支部交渉の結果本日中に最後的回答がある模様である

好間村北好間字豬ノ鼻小田炭鑛自動車助手手塚公治（二三）は去る五日午前二時ごろ同字北配電磐島支店に對し要求中であつた越年賞金本人給一万円、第一家族五千円、第二家族三千円等に對し二十日の回答不滿から同鑛三斜坑ズリ場に連れこみ擲打し

亂暴な助手

草野安吉に十五年

渡邊の實父殺しに情の判決

去る十三日無期懲役を求刑された、自分の女房に言寄つたりする性格異常者の父を去る二十年九月八日夜熟睡中を斧で慘殺、裏山に埋め素知らぬ顔をしていたが、植田署の內偵に恐れ自首した渡邊村上鉴戸常警長倉鑛連搬夫草野安吉（二八）にかゝる實父殺し事件は二十一日午後零時二十分平地裁支部で懲役十五年の情けの判決言渡しがあつた

痴漢三坑夫

平地原署では二十日好間村磯田川炭鑛坑夫高橋茂（二二）同草勝美（二二）同（一八）の三名を暴行容疑で取調中だが同人らは去る九月下旬痴漢數日間の傷害を負わせたこと殺傷、二十一日平地區署へ

醉どれ檢擧

市內仲間町柴英兩（二四）は二十日夜十二時頃泥醉して驛前で仲間との喧嘩中巡回中の橋本巡査が仲裁したところ逆に橋本巡査のピストルを抜きとつたので直に奪い返したがその際驛前交番のガラス數枚を割つたのでそのまゝ檢擧

公務妨害

內郷町宮土工（一八）は去月中旬同町一ノ邸鐵道路切詰所で警手の平山實さん（五一）を殴り詰所外へ追出したこと殺傷、二十日內郷署から公務執行妨害罪で送檢

土建係殴つて

內郷町宮運搬夫大河原貞雄（二四）同字土工大和田信雄（二〇）の兩名は去る七月下旬ごろ同町高坂常磐炭鑛鑛業土木建築係小島留吉さん（三二）に難癖つけて顔面を殴つたこと殺傷、暴行罪で二十日內郷署に檢擧

街頭放送やチラシ

平稅務署曝氣の歳末滯納整理

平稅務署では二十一日より二十七日まで實施する納稅强調週間に呼應して街頭放送（市內）やチラシの配布（平、湯本、內郷、小名濱、江名、豐間、四倉）ポスターの掲示、映畫館のスライド利用などを行うほか二十二年度分の滯納金四百二十万円の完全整理をはかり更に今後は分納を認めず差押の處分は短期間に行う旨を强調する

假面舞踊會

內郷鑛文化部が

常磐炭鑛內郷鑛文化部內郷舞踏研究會（會長鈴木一郎氏）では十九日夜六時から同町鑛

近代的スタヂオ完成

出張撮影も致します何卒お引立て下さい

御見合　御婚禮　一般寫眞

內郷寫眞館

內郷町つゞら驛前

米差引でモチ米を

主食配給懇談會での要望

食糧配給公團平支所主催主食配給懇談會は二十日午後一時より同支所に民生委員、友の會、新日本婦人同盟、市巻、市役所等から代表者が參集して開催

◆正月用モチ米は小人數の場合一人一キロでは餅にもならないので特に三人家族以下はウルチ米と差引いて增配してほしい◆押麥は精白が行屆いていないので丸麥のまゝ配給してくれなど同懇談會の名で同支所へ訴えた、なお同席上で片寄支所長は一月から四月ごろまでの配給見透しとして米は一ケ月二十日、殘りは麥類（粉を含む）になり糊詰その他はならないだろうと說明した

リヤカーと自轉車

本年度三、四半期、四、四半期分のリヤカー、自轉車配給が過般地方配給委員會で決定し發電機の故障は海中の炭鑛島である…こゝでは浸水や自然發火の危險をともなうこととなり全山を擧げての必死の復舊作業で五郎の惡事は遂に露見される、被れかぶれの彼は澄子を引きづれ坑內に潜入する、後を追う大助暗黑の坑內で二人は相對した、端島炭鑛の特異な環境と勤勞者のすさまじい人間葛藤を畫いた松竹作品、監督小坂哲人

緑なき島

二十一日から平館で上映

長崎港外二十キロの海中に浮ぶ石炭の島、『端島』を舞台に戰時中軍の暴壓を耐えて働きつづけて來た大助（佐野周二）はかつての親友五郎（山村聰）と島の娘澄子（淺野滝子）を仲にみにくい反目をつづけたが組合長選擧を機に互いに立候補した二人は遂にあらそい、選擧に不利な狀況を示した五郎は强引に組合長になつて澄子の歡心を得るべく子分を唆かし炭鑛の發電機を破壞させ投票場を亂す、しかし發電機の故障は海中の炭鑛島である…こゝでは浸水や自然發火の危險をともなうこととなり全山を擧げての必死

共產黨細胞に措置申込

田人村品川黑田炭鑛の元組合員二名（共產黨員）のハンストに對し十七日會社側では營業妨害にもなるからその措置を講じてくれと共產黨田細胞に申込んだ

待望のクリスマス迫る

クリスマスには是非賑く明るく設備の良い

オリエンタル　ダンスホールへ

—◇當日假面舞踊會◇—

24日　夜間　25日晝夜（2回）

ツーバンド　平驛オリエンタルハワイアンバンド　白樺タンゴバンド

平驛より東方へ徒歩にて約五分　平市彌宜町28番地　電話987

オリエンタルダンスホール

トレージャー（寶）ミシン

縣下總代理店

草野ミシン商會

平市南町二九　電九六〇番

保險附ミシンの月賦

分割拂、貸ミシンの

御相談に應じます

◇生兎買入開始◇

尙兎皮は輸出品となりますので一枚も無駄にしないで下さい

最高値段で買入れます

共他の類も高價上げます

小林武　湯本町傍木町二九

本場自慢の牛豚肉

平驛前

親切本位　緑屋商店

電話七九四

一日醉。胸やけ。頭痛。ツカレ。

明日の勤めに響くなると皆様から喜ばれている特別藥が有ります

平市田町驛前銀座　阿康藥局

當れば凄い百萬圓

いづみやの

寶籤景品付大賣出し

十二月二十三日より二十五日迄

お買上金三百円毎に寶クジ一枚百円毎に補助券進呈

お買物は小間物百貨の店

平驛前　いづみやへ

日本一のブラザーミシン

シンガー・鶴研舍・ニッポン・蛇の目・ジューキ・其他

平市武工自（大通り）

石川ミシン商會

靴と運動具

謝恩大賣出し

全商品百円以上十分引

期間十二月二十日より正月五日まで

平市田町三田小路

大塚

電話七七